

## 4. 本事業の「複合脱硝システム」

「複合脱硝システム」は、「排気再循環（EGR）」とディーゼル車への採用例がこれまで皆無であった「NO<sub>x</sub>還元触媒」を組み合わせたNO<sub>x</sub>低減システムである。

（NO<sub>x</sub>還元触媒の特徴）

- アルミナを担体とした耐SO<sub>2</sub>性と低温活性に優れている新開発の触媒。  
NO<sub>x</sub>を還元するため、軽油を還元剤として添加。

（両技術の組み合わせの基本コンセプト）

中低負荷領域（アクセルの踏み込みが浅い状態）では、排気温度が低く触媒が十分に活性化しないため、EGRを活用してNO<sub>x</sub>を低減。

高負荷領域（アクセルの踏み込みが深い状態）では、EGRを作動させるとPMが悪化するため作動させない。一方、排気温度が高くNO<sub>x</sub>還元触媒が活性化し効果を発揮。

